

2024年
令和6年
11月号

広報

たっこ

田子町チャレンジフェスタ2024

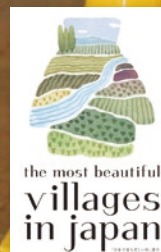
9月22日、田子町チャレンジフェスタ2024が町内各地で行われました。詳しくは6ページをご覧ください。



[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
田子町 LINE 公式アカウントははじめました！
- トピックス…………… 4
令和6年度田子町敬老会
田子町チャレンジフェスタ2024 ほか
- お知らせ…………… 7

- 公民館情報…………… 10
健康ウォーク2024 ほか
- 図書館情報…………… 11
この一行に 逢いにきた 第78回読書週間
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子幼稚園 ほか



町の取り組みを もっと身近に もっと便利に 役立つ情報を LINE でお届けします

この度、田子町では「LINE公式アカウント」を開設しました！メニュー画面から生活に役立つ情報をすぐに調べることができるほか、町内で開催されるイベントの情報や町のお知らせなど、最新の情報をいち早く受け取ることができます。また、道路・河川の不具合などの通報ができたり、緊急時には災害避難情報をお知らせします。ぜひ、ご活用ください。

田子町 を 友だち追加 で暮らしをもっと便利に！

田子町政策推進課（☎20-7127）

メインメニュー



町からのお知らせや観光イベント情報などを見ることができます。受信設定で欲しい情報をピックアップできます！



田子町のホームページを見ることができます。



広報たっこや議会だより、行政配布物の内容を見ることができます。



田子町に関するWebサイトを見ることができます。



各課の連絡先が表示され、問い合わせができます。



最新のイベント情報を見ることができます。



田子町の最新のふるさと納税について見ることができます。

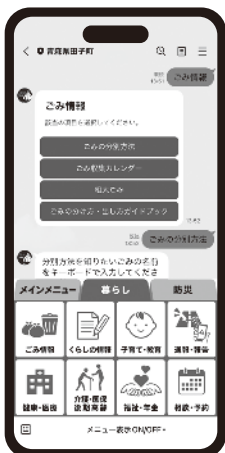


移住・定住についての情報や地域おこし協力隊について見ることができます。



町が配信する情報の中から分野を絞り込んで、欲しい情報を受け取る設定ができます。

暮らし



暮らしに役立つ情報を分野別に見ることができます。知りたい情報をすぐに確認できて便利です！



分別方法がわからない時にゴミの名前を入力すると、自動で回答します。



役場の各種手続きや分野ごとの情報を見ることができます。



こども医療受診情報やこども医療給付・手当などの情報を見ることができます。



道路・河川などの損傷やクマによる被害などを、写真や位置情報を使って通報できます。



町が実施する健康診断のお知らせや予防接種について見ることができます。



介護保険や国民健康保険、後期高齢者医療制度などの情報を見ることができます。



各種福祉事業や国民年金、障害年金について見ることができます。



来庁予約や施設などの使用予約、各種相談窓口への問い合わせをすることができます。

防災



防災に関する情報を分野別に見ることができます。日頃からできる備えをすぐにチェックできます！



町内の指定避難所4カ所を地図で確認できます。



地震や土砂災害・河川浸水の被害想定を地図上で見ることができます。



災害種別ごとの対策や非常時の持出品の例などを見ることができます。



道路・河川の損傷や災害状況など、写真や位置情報を使って通報できます。



リアルタイムで町の雨雲の情報を見ることができます。



防災情報を集めたWebサイトの一覧へ移動します。災害種別ごとに防災情報を見ることができます。



熊原川落合橋、種子川恵土橋の様子を見ることができます。

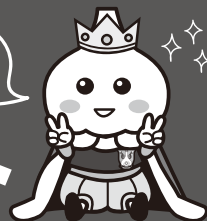


ほっとスルメール（八戸市安全・安心情報システム）のWebサイトへ移動します。



田子町 LINE公式アカウント

はじめてました！



ステップ1：友だち追加

下記のどちらかの方法で
友だち追加ができます

QRコードで登録

- 1 LINEのホーム画面右上の
人型アイコンを押す。
- 2 「QRコード」を押す。
- 3 右記
「QRコード」を
読み込む。
- 4 「追加」を押す。



ID検索で登録

- 1 LINEのホーム画面右上の
人型アイコンを押す。
- 2 「検索」を押す。
- 3 下記「LINE ID」を入力して検索。
@takko229town
- 4 「追加」を押す。

どなたでも
無料※1
で
ご利用できます

町外の方でも
「友だち追加」できます！

町外で働くお子さんやお孫さん
も「友だち追加」してイベント
情報を家族と共有！家族で
予定を合わせていっしょにイ
ベントを楽しめますよ！

※1：利用するにはLINEアプリをインストールする必要があります。利用は無料ですが、通信料やパケット料金は利用者負担となります。パケット通信料を定額制にしていなかったりする場合などは通信料が高額になることもありますので、ご注意ください。

※LINEは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ステップ2：「受信設定」で欲しい情報を選ぶ

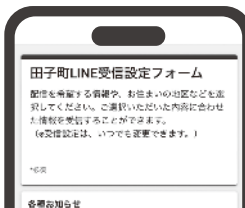
その1

メインメニューの
受信設定をタップ。



その2

欲しい情報、年
代、性別、お住
まいの地区を
選択。



その3

設定内容を
確認後、送信
して設定は
完了です。



※設定内容はいつでも変更できます。

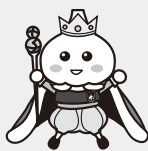
仕事や旅行などで
町内に居なくても **情報が受け取れます！**

お住まいの地域を設定
するとごみ収集のお知らせ
がスマホに届きます。

防災行政放送(町内
放送)の内容がスマホ
に文字で届きます。



クマの出没情報や防犯、防災、通行止め、断水
のお知らせなど、これまで町内放送により音声
でお知らせしている内容が文字で届きます。



町からのお知らせ(行政
配布物、広報たっこ、議
会だより)などをスマホ
で見ることができます。

畑など外で作業中で町
内放送の音声聞き取
れなくても、スマホで文
字で確認できます。

防災メール連携により、
安全・安心情報サービス
(ほっとスルメール)の内容
を受け取ることができます。

気になる観光イベント
情報やお悔み情報も
受け取れます。



令和6年度

田子町敬老会 (※写真1)

9月11日、農業者トレーニングセンターで、令和6年度田子町敬老会が開催されました。町内各地区から75歳以上の方々約300名が出席し、100歳到達者と88歳到達夫婦、88歳到達者に顕彰状が贈られました。

授与式後、出席された皆さんは田子幼稚園やたっここども園の園児によるお遊戯や、町文化協会による踊りや歌謡などを鑑賞しながら祝宴を楽しみました。

顕彰者は次のとおりです。

(敬称略)

●内閣総理大臣祝状受賞者及び青森県知事顕彰者

100歳到達者

▽赤野松枝 (上相米)

▽岡崎トミエ (中本町)

▽稲村つね (塚ノ上ミ)

▽切明畑操 (雀ヶ平)

▽中村ハギ (関下)

●青森県知事顕彰者

88歳到達夫婦

▽芦村勝見・ちゑ (向山)

▽大野廣治・ふさ子 (宮野)

▽森彪・アサ (北側)

▽工藤定美・トメ

(サンモール)

●田子町長顕彰者

米寿顕彰者

▽田子 栗木和子、島井本

あい【舞手】佐野榮次郎

佐野幸次【向山】芦村ちゑ

田守正人【七日市】釜淵キ

クエ、足澤はな子、川村りせ、

花木薫【矢田郎】苦米地敏

雄【野月】大矢るい【野々上

山田成雄【栴山】栴本美智

子【清水頭】春山ツマ【千草

場】坂本幸一郎【西舘野】久

保長三郎、西村法友、山本

セチ、柳村美恵子【下野】櫛

引ちせ【宮野】大野ふさ子

【根渡】山本勇一、山本はつ

ゑ【下風張】笹森隆志【南風

張】堀谷通夫【北側】稲垣孝

夫、坂本喜代子、森彪、切明

畑洋子【中本町】北村すま

【下本町】袖村とよ【サンモ

ール】土川茂男、才川良逸

工藤トメ【野面】宮川あさ

子【原】岩間英世、志村京

子【道地】田畑幸作【杉本

堰向ふよ【山口】梅内隆子

【関上】櫻川幹雄【夏坂】中

村ハナエ【新田】坂下リヨ

ナイトウォーク

2024 (※写真2)

ナイトウォーク2024

が田子中学校グラウンドで開催されました。ナイトウォークは、町民が継続した運動やスポーツを習慣化し、健康づくりや体力づくりのきっかけを作ること为目的として、令和4年から開催されており、今年で3回目の開催となりました。

1周400mのグラウンドを、自分の体力に合わせて、20周近く歩く人や、友人と一緒に元気に走る人など、一人ひとり涼しくなった夜を健康的に過ごしました。

参加した方々は「去年も参加したが、今年は涼しくて歩きやすかった。健康に良くて、景品ももらえてとても良いです。また来年も参加したいです」と話していました。

今年は9月4日から毎週水曜日に4回にわたって開催され、参加者は合わせて128人となりました。



(写真1) 顕彰状を受け取る方々



(写真2) ウォーキングをする参加者の方々

敬老祝い金贈呈式

(※写真3)

9月17日、中村ハギさん(関)の満100歳をお祝いするため、グループホームみろくの郷で敬老祝い金贈呈式が行われました。贈呈式では、山本晴美町長からお祝いの言葉と花束が贈られ、ご家族や施設の職員と一緒に長寿をお祝いしました。

中村さんは、大正13年9月に三戸郡上郷村(現田子町)でお生まれになり、現在、みろくの郷で穏やかに暮らしていらつしやいます。

長男の哲男さんは「働き者で93歳まで家で農業をしていた。今が一番幸せな時期だと思うのでこのまま元気でいてもらいたい」と話していました。

現在、田子町で100歳以上の方は、中村さんを含めて5名となっています。

明治安田生命から応援募金を町へ寄附

(※写真4)

9月18日、役場公室で、明治安田生命保険相互会社八戸支社の佐藤恒寛支社長が山本町長のもとを訪れ、「私の地元応援募金」を町へ寄附しました。

田子町と同社は、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、町民の健康増進や町民サービスの向上を図ることを目的に、一昨年9月に包括連携協定を締結しました。その一環として、

同社が取り組んでいる「私の地元応援募金」により、八戸支社従業員や、田子町出身、青森県出身の従業員など全国から集められた募金50万3000円が、この度、田子町に贈られました。

一昨年からの引き続き3度目の寄附となります。

同社と締結している協定では、健康づくり、産業・観光支援、スポーツ振興等で連携協力していくこととしており、今年は「田子にんにく収穫祭」や「にんにく

くとべごまつり」で野菜摂取量チェックや血管年齢測定ができるブースを設けるなど、町民が自身の健康状態を知り、健康に関心を持つてもらうための取り組みを進めています。

応援募金を受け取った山本町長は、「従業員の皆様のお気持ちをこのような形でいただけるのは田子町として、とても喜ばしいことです。大切にに使わせていただきます」と述べました。

地域医療支援員の活動紹介

(※写真5)

青森県立中央病院地域医療支援部では、県内で地域医療支援員の活動を推進しており、田子町では町立田子診療所が窓口となっています。

田子町では、市村さおりさん、宮木繁充さんが地域医療支援員として、地域で働く医師と住民がどんなことでも相談できる関係性の構築を目的として令和6年



(写真4) 応援募金寄附の様子



(写真3) 満100歳を迎えられた中村さん(中央)



(写真5) 健康教室の様子

4月から本格的に活動を開始しています。

今回はその活動の一環として、七日市自治会から健康教室の依頼を受け、9月20日に中央公民館研修室で開催されたほのぼのサロンへ参加し、町立田子診療所副所長の村井正隆先生から「高血圧と身近な皮膚トラブルについて」というテーマで講話していただきました。

会場では、普段不安に思っていることや疑問に感じていることなどの質問があり、自身の健康について考える機会となったようです。支援員は、今後も地域で働く医師と住民とのより良い関係性を構築できるように活動していきたいと述べていました。

田子幼稚園親子運動会

(※写真6)

9月21日、田子幼稚園で親子運動会が開催されました。当日はあいにくの雨模

様のため、幼稚園ホールでの開催となりました。尾形真一朗園長は「これまで運動会の練習をたくさんしてきました。最後まで一生懸命頑張りました」と述べました。

園児たちは、家族が応援する中、かけっこを精一杯走り、よさこいやマ스ゲーム、親子ダンスでは息の合った演技を披露しました。また、幼稚園の卒園生も駆けつけ、園児と一緒に競技に参加し会場を盛り上げました。

最後まで頑張ったご褒美に、尾形園長からキラキラ光るメダルが授与され、園児たちはうれしそうに受け取っていました。

田子町チャレンジフェスタ2024

(※写真7～11)

9月22日、田子町チャレンジフェスタ2024が農業者トレーニングセンターを主会場に開催されました。これは、町民大運動会に

代わる新たなイベントとして企画され、チャレンジデーの要素を加えて、町内にいるすべての人が個人で参加できる新しい形で、今年初めて開催されたものです。

農業者トレーニングセンターでは、ドッチビーやボッチャ、スポーツ吹き矢などのニユースポーツに加え、玉入れやボール合戦など、気軽に参加できる競技が行われました。

中央公民館では、体力測定、あとから体がラクになる運動教室のほかに、防災ブースも出展され、新聞紙を使った防災スリッパづくり、ハザードマップの展示等がありました。

また、この日、自治会で企画した体を動かす取り組みに参加した方とイベントプログラムに参加した方々の参加率を自治会ごとに競いあう「町長杯争奪自治会チャレンジ」が行われました。後日、表彰式が行われます。



(写真8) ドッチビー



(写真7) Eスポーツ



(写真6) 息を合わせてマスゲーム



(写真11) 玉入れ



(写真10) 体力テスト



(写真9) ボール合戦

■ 森林環境譲与税の使途の公表について

◎ 森林環境譲与税の令和5年度における田子町の使途について

森林経営管理システム保守及び、林地台帳等のデータの更新を行い、森林所有者の意向調査後の現況調査を実施しました。

青森県の造林補助を受け実施する造林、保育作業に対し、経費の上乗せ補助を行い森林整備を進めました。



○ 森林経営管理事業 8,523千円

また、森林経営管理法に基づく森林整備等に備えるために、「田子町森林環境譲与税基金（令和元年12月創設）」に下記の金額を積み立てしました。

○ 田子町森林環境譲与税基金積立 12,151千円

問 役場産業振興課（森崎） ☎ 20-7115

■ 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1. 現行の被保険者証の新規発行終了について

現行の被保険者証はマイナンバーカードでの保険証利用を基本とする仕組みに移行し、令和6年12月2日から現行の被保険者証は新規発行されなくなります。

※ 令和6年12月1日までに発行された被保険者証は最長で令和7年7月31日まで有効です。

令和6年12月2日以降、連携されたマイナ保険証や有効な被保険者証をお持ちでない方には、申請いただくことなく資格確認書が交付されますので、引き続き医療を受けることができます。



また、マイナ保険証利用に関する問い合わせについては、マイナンバー総合フリーダイヤル（☎ 0120-95-0178：受付時間・平日9:30～20:00 土日祝9:30～17:30）までお問い合わせください。

2. 新たに後期高齢者医療制度に加入された方の保険料の納め方について

保険料は年金からの天引き（特別徴収）が原則ですが、新たに後期高齢者医療制度に加入された方は年金からの天引きが開始されるまで時間がかかるため、加入当初は納付書で納めていただくことになります。

口座振替を希望される場合は手続きが必要です。これまで国民健康保険税を口座振替で納めていた方も、改めて手続きが必要です。

問 役場住民課福祉グループ（尾形） ☎ 20-7119

問 青森県後期高齢者医療広域連合

☎ 017-721-3821

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆ みんなでやれば100倍楽しい！

こんにちは！ 木村治樹隊員です！ 先日、田子小学校4学年の親子レクでパン教室を行わせていただきました。いつもみろく館で少人数で行わせていただ



ているのですが、今回は親御さん含めて約50名の参加。私一人では力不足のため大村隊員と吉村隊員にも協力してもらい、バタバタはしてしまいましたが、何とか皆さんのご協力をいただき、無事終わることができました。「楽しかった！」「おいしかった♪」と皆さんに喜んでもらえて何よりです。

三人寄れば文殊の知恵とはまさにこのことだと、協力隊3人でこの日を共有できたことが喜ばしくもありました！ 残り少ない隊員期間内にまた3人でやれることをやりたいと思います。

◆ 感動しました！ ロッジカウベルからの雲海と朝日

大村優太隊員です。9月にロッジカウベルに2度宿泊する機会がありました。



1度目は地域おこし協力隊の交流会、2度目は、弘前大学生との交流会でした。

今回が初めてのロッジ宿泊だったのですが、無事に雲海を拝むことができました。その、なんと美しいことか、本当に驚きました。久々に見た雲海と朝日は、昨年、富士山頂で見たそれに勝るとも劣らないと感じました。ほぼ無音の世界でみた景色は実に神秘的で美しく、ぜひ田子町を訪れた方に体感いただきたいと強く感じました。

◆ 田子町へいらっしやい！

こんにちは！ 吉村悠司隊員です。9月13日・14日に、田子町で青森県地域おこし協力隊研修が行われ、約30名の方が県内各地から訪れました。田子町案内では、創遊村のゆったりとした空間でせんべい焼き体験を行い、みろく館・ロッジカウベルでの勉強会は落ち着いた雰囲気の中とても捗りました。



交流会では田子にんにくをふんだんに使用したガーリックたこ焼きをお振る舞いし、参加者からは「非日常的な体験が多くできた」という声もあり、充実した研修を行うことができました。

改めて、田子町の自然や食には魅力がたくさんあると気づきました！ これからもたくさん発信していきます！

令和7年度 幼稚園・保育園・こども園 利用申込みが始まります♪

令和7年4月1日からの入園児童を募集します。

▼施設種別・名称

施設種別	施設名	募集人数
幼稚園	田子幼稚園	30名
認定こども園	たっここども園	120名

▼受付期間

11月1日(金)～11月29日(金) ※期限厳守

※ただし、新年度途中での入園も可能ですので、その場合はお問い合わせください。

▼申込書配置・受付場所

施設名	申込書配置場所	申込書受付場所
田子幼稚園	田子幼稚園 教育委員会教育課 役場住民課	田子幼稚園 役場住民課
たっここども園	役場住民課	役場住民課 たっここども園 (教育部分のみ)
町外の施設	役場住民課	役場住民課

《田子幼稚園について》

▼対象 満3歳児～5歳児(令和4年4月2日～令和2年4月1日までに生まれた子)

※満3歳の誕生日を迎えた翌月から入園できます。

▼教育時間 満3歳児・3歳児 午前9時～午後1時
4・5歳児 午前9時～午後3時

▼預かり保育

【午前】午前7時30分～教育時間開始前まで

【午後】教育時間終了後～午後6時30分まで

(月曜日～金曜日 長期休業中の平日)

▼入園料保育料 無料

▼給食費 1食260円ですが、町の規則により(保護者の所得など)利用者で異なります。給食費軽減事業は全員が対象となり、年度末に1/3の補助を受けることができます。

《認定こども園について》

▼対象 令和7年4月1日現在、満6カ月以上で満5歳以下の子 ※現在入園していて、引き続き入園を希望する場合も申込が必要です。

▼入園申込に必要なもの

- ①支給認定申請書兼保育利用申込書(町指定のもの)
- ②保護者の就労(予定)証明書、就労状況申立書(農業・自営業等)、就労誓約書(求職活動中)等
※就労宣誓書等の場合、後日聞き取り調査があります。
- ③ひとり親世帯の場合は、ひとり親家庭等医療費受給資格証または児童扶養手当証書、障がい者(児)同居の場合は、手帳・証書または障害基礎年金等の受給を証するもの。

▼保育料 国の基準に基づき、町で決定します。令和7年4月～8月分の保育料は令和6年度町民税額から算定し、令和7年9月～令和8年3月分の保育料は令和7年度町民税から算定します。

▼給食費 満3歳児以上の子どもの給食費(主食費及び副食費)は利用者実費負担となります。なお、保護者の負担すべき給食費相当額の1/3の助成を受けることができます。

▼備考 提供する保育内容は変更する場合があります。

問 田子幼稚園(大向) ☎32-2340

問 役場住民課子育て定住移住支援室(松田・北田)

☎23-0678



青森県学生寮入寮生募集

▼入寮資格 保護者が青森県民で東京都及びその近郊の大学、専修学校等に在学、または入学見込みの男子学生

▼場所 東京都小平市鈴木町一丁目103-1

▼部屋・設備 個室(ベッド、机、エアコン等備付け)

▼経費 入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円(平日の夕食のみ、希望制)、電気料金実費(上・下水道料金無料)

▼申込み方法等 詳細は以下にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 (公財) 青森県育英奨学会(青森県教育委員会教職員課内) 〒030-8540 青森市長島一丁目1-1

☎017-734-9879

<https://syougakukai.wixsite.com/aomori-ryo>



納税証明書のオンライン請求

国税の納税証明書は、自宅や事業所にいながらスマホやパソコンでe-Taxを利用するオンライン請求が便利です。

税務署窓口での書面による手続きに比べて次のようなメリットがあります。

- ・証明書発行までの待ち時間の短縮
- ・書面請求に比べて手数料が安価

さらに、電子納税証明書(PDF)の場合は、手数料をインターネットバンキング等で納付することで、税務署に出向くことなく取得できるほか、有効期間内は何度でも何枚でも印刷して使用できます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

問 八戸税務署管理運営部門

☎0178-43-0141(音声案内2番)



■ 裁判員制度～まもなく名簿記載通知を発送します！～

11月中旬頃、令和7年裁判員候補者名簿に登録された方に対して名簿記載通知をお送りします。これは、来年2月頃からの約1年間に裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするものです。なお、この段階では、まだ裁判員に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

問 青森地方裁判所総務課庶務係 ☎017-722-5421

■ あおもり性暴力被害者支援センター

レイプや不同意わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあわれた方やそのご家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートします。

● 「りんごの花ホットライン」

☎017-777-8349(やさしく) または ☎#8891
※専門の研修を受けた相談員が対応します。
秘密は厳守します。

▼相談受付時間 月～金 午前9時～午後5時
(上記時間以外、土・日・祝日・年末年始は、国のコールセンターにつながります。)

問 青森県県民活躍推進課 ☎017-734-9228

◎県が本センターの運営を委託している公益社団法人あおもり被害者支援センターでは、ボランティアの支援活動員を募集しています。活動に関心のある方は、下記へ直接お問合せください。

問 (公社) あおもり被害者支援センター
☎017-718-2085

おいしく減塩！ 「塩分ほぼゼロ野菜レシピ」

大根のごまゆかり和え

材 料
大根 150g
白すりごま 小さじ2
ごま油 小さじ1/2
ゆかり 小さじ1/3

作り方

- ① 大根を薄めのいちよう切りにする。
- ② すべての材料を和える。5分ほどおき、味をなじませたらできあがり。

★浅漬け感覚なのに塩分控えめ。大根の葉を一緒に使うのもおすすめ。

(地域包括支援課栄養士 本木)



■ 八戸地域広域市町村圏事務組合

消防業務の紹介 (構成市町村：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)



八戸広域消防は、管轄する1市6町1村の約30万人の生命、身体、財産を守るため、消防本部、5つの消防署、5つの分署、8つの分遣所で組織されており、職員405名、車両87台を配備しています。

消防では、「消火」「救急」「救助」のほか、事業所や危険物施設に立入検査を行う「予防業務」、火災の発生原因を調べる「火災調査」や「救命講習会の開催」などの業務を行っています。

▼過去3年間の八戸圏域における出動状況

区分	令和3年	令和4年	令和5年
火災	110	104	112
救急	12,288	13,920	15,222
救助	68	58	91

◎消防本部ホームページのお知らせ

圏域住民の皆さんにより分かりやすく情報をお伝えできるように更新していきます。各種申請書類も掲載しています。

<https://www.city.hachinohe.aomori.jp/section/koiki/shobo/>

問 八戸消防本部総務課 ☎0178-44-2132

■ 八戸市市民活動サポートセンター わいぐ交流会

八戸圏域連携中核都市圏 八戸都市圏スクラム8

八戸市市民活動サポートセンターに登録されている団体の活動紹介やステージ発表、各種交流企画等を通して、多様な市民活動団体や住民との交流・つながりを深めるとともに、八戸圏域の住民活動に対する理解促進や、団体の活性化を目的に開催します。

▼日時 12月8日(日) 午前10時～午後3時

▼場所 はっち(八戸市)

1階はっちひろば、3階和のスタジオ

▼内容 センターや参加団体の活動紹介、ステージ発表、ブース出展のほか、自由交流タイムを通してさまざまな団体とのつながりを深める。

●参加無料

問 八戸市市民活動サポートセンターわいぐ

☎0178-73-3311



●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。

役場政策推進課 ☎20-7127

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本、中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

健康ウォーク2024

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2024」の第3回目を9月23日に開催しました。今回は奥中山高原周辺を6.0kmのはっするコースと4.5kmのおきがるコースの2種類のコースで行いました。



当日は、雨が降っていましたが、参加者の方は初秋の奥中山高原を気持ちよく散策していました。

令和7年二十歳を祝う会開催のお知らせ

令和7年1月12日(日)、二十歳を祝う会を開催します。対象者は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方です。町内在住の方、または、田子中学校卒業生であれば、どなたでも参加できます。対象者には、後日ご案内をお届けしますので、ご案内が届きましたら、ハガキに出欠の記入をしていただき、期日までに返送をお願いします。

第5回歴史講座

10月13日に歴史講座が開催されました。今回は野外講座として八戸城下を歩くという内容で、八戸市八戸城跡地へ行きました。

八戸城下を散策した後は、八戸市ポータルミュージアムはっちへ移動し、田子神楽保存会が出演する、三陸芸能大発見サミットを見学しました。

次回は12月6日(金)午後7時から、みろく館にて「三戸南部と八戸南部」を開講の予定です。

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座

▽と き 12月6日(金) 午後7時～9時

▽ところ みろく館

▽内 容 三戸南部と八戸南部

▽参加費 無料 ▽持ち物 筆記用具

※12月5日(木)までの申込みが必要です。

●フラワー教室

▽と き 11月26日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 クリスマスアレンジ

※11月18日(月)までの申込みが必要です。

●ナニヤドヤラ講座

▽と き 11月6日(水)・12日(火)・20日(水)
26日(火) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館ホール

▽対象者 小学生以上(高校生以下の方は保護者同伴)

※事前申込は必要ありません。当日会場にお越しください。

●いけばな講座

▽と き 11月16日(土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円程度

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※11月8日(金)までの申込みが必要です。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。



引継ぎはお早めな！

さまざまな
事業承継を
県と関係機関が
全力でサポートします！

親族内承継 | 従業員への承継 | 第三者への承継

親族に後継者がおらず、廃業又は会社やお店の譲渡を考えている方

後継者のいない会社を引き受けて事業を拡大したい方

具体的にどのように承継すればよいかわからない方

まずはお気軽にご相談ください。

事業承継の相談をワンストップで

青森県事業承継・引継ぎ支援センター
(公財)21あおり産業総合支援センター内
TEL 017-723-1040 FAX 017-735-5777
E-mail hikitsugi@21aomori.or.jp
<https://www.21aomori.or.jp/jigyuu-shoukei>



青森で温泉承継して良かったな

図書館情報

この一行に 逢いにきた

2024・第78回読書週間 10/27~11/9



●「2023貸出ランキング」特集

秋の読書週間です。図書館では昨年9月から今年9月までの約1年間で、貸出の多かった本をランキング形式で約40冊紹介します。

▼小説

- 成瀬は天下を取りにいく／宮島未奈
- 葉屋のひとりごと／日向夏

▼小説以外

- 続窓ぎわのトットちゃん／黒柳徹子

▼郷土資料

- アイヌ語地名の南限を探る など



●図書館開館30周年記念～貸出用バッグプレゼント～

2024年10月、図書館は開館30周年を迎えます。これを記念して「貸出用バッグ」を図書館の本を借りた方にプレゼントします。

▽期間 10月26日(土)から

▽対象 図書館に来館し、本を5冊以上借りた方。先着250名。

※数に限りがあります。どうぞご了承ください。



●古雑誌お持ち帰りコーナー

▽期間 10月26日(土)から

※本がなくなり次第終了します。

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図

書館カウンターでお作りください。

▽内容 古雑誌は3冊まで差し上げます。職員にお持ちになる冊数を教えてください。

図書館おやすみカレンダー

2024 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

▼色の濃い日
が休館日です。

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11月の図書館行事

▼11/6(水) 午前10時から
ブックスタート／せせらぎの郷

▼11/20(水) 午前10時から
セカンドブック／せせらぎの郷

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

新刊案内

●健康、生活、料理

- ▽毎日が、ヨガ／秀子セティ／498セ
- ▽暮らしのおへそ38／590ク
- ▽りんごのお菓子づくり／596イ

●歴史・時代小説

- ▽おいち不思議がたり5／星に祈る／あさのあつこ／913ア
- ▽勘定侍柳生真剣勝負8／上田秀人／913ウ
- ▽八丁堀強妻物語5／押しかけ夫婦／岡本さとる／913オ
- ▽ごんげん長屋つれづれ帖9／金子成人／913カ
- ▽お勝手のあん10／あらたなる日々／柴田よしき／913シ
- ▽まんぷく旅籠朝日屋6／もちもち蒸しあわびの祝い膳／高田在子／913タ
- ▽またうど／村木嵐／913ム
- ▽岩に牡丹／諸田玲子／913モ
- ▽古道具屋皆塵堂8／呪い禍／輪渡颯介／913ワ

●ミステリー・警察小説・ホラーなど

- ▽魔者／小林由香／913コ
- ▽穢れた聖地巡礼について／背筋／913セ
- ▽作家刑事毒島の暴言／毒島4／中山七里／913ナ
- ▽仮面山荘殺人事件／東野圭吾／913ヒ
- ▽死はすぐそばに／ホーソーン＆ホロヴィッツ5／アンソニー・ホロヴィッツ／933ホ

●そのほかの小説など

- ▽猛獣ども／井上荒野／913イ
- ▽迷惑な終活／内館牧子／913ウ
- ▽ちゃっけがいの移動図書館／高森美由紀／913タ
- ▽団地のふたり／藤野千夜／913フ

●エッセイ、川柳

- ▽90前後で、女性はどう変わる／樋口恵子／367ヒ
- ▽私はヤギになりたい／内澤旬子／645ウ
- ▽片足で挑む山嶺／桑村雅治／786ク
- ▽シルバー川柳14／911シ
- ▽こころは今日も旅をする／五木寛之／914イ
- ▽人生の扉をひらく鍵／中山祐次郎／914ナ

■警察署コーナー



●夕暮れ時・夜間の交通事故を防止しよう

◎歩行者の皆様へのお願い

夕暮れ時・夜間に外出するときは、反射材用品の着用が効果的です。運転者からよく見えるよう、明るい色の服装と反射材用品の着用を心掛けましょう。

また、車のライトが点灯していても、運転者から歩行者が見えているとは限りません。道路を横断するときは、車の動きをよく見て、安全を確認しましょう。

◎自転車利用の皆様へのお願い

自転車に乗る際は、ヘルメットを着用し、夕暮れ時は

■消防署コーナー



●11月9日は「119番の日」

11月9日は「119番の日」です。日本では、119番に電話をかけると、緊急時に消防車や救急車を呼ぶことができます。「火事」「救助」「救急」等のとき、「あわてず、安全な場所から正確に」通報することが、人命や財産を守る決め手になります。

《119番のかけ方のポイント》

通報は、必ず自分の安全を

自分の存在をアピールするため、ライトの早め点灯と反射材の着用を心掛けましょう。

二人乗り、傘差し、携帯電話等を使用しながら自転車を利用するのは大変危険です。絶対にやめましょう。

◎ドライバーの皆様へのお願い

スピードを控えめにし、早めのライト点灯で、見ること、見せることを徹底しましょう。特に横断歩道では、歩行者がいまいか十分確認しましょう。

また、夜間に対向車・先行車がないときは、ライトを上向きにして、危険を早期に発見しましょう。

▼三戸警察署田子警察官駐在所 32-3109

確認してから119番通報する。係員が聞いたことに落ち着いて答えてください。

◎火事の場合 ①燃えているものは？ ②場所（住所または目標となる建物）は？ ③けが人、逃げ遅れは？

◎救急、救助の場合 ①事故か、急病人か ②場所（住所または目標となる建物）は？ ③傷病者の容態（性別、年齢、意識状態等）、人数、状況は？

▼三戸消防署 田子分署

32-3104

11月の主な保健・介護予防事業予定表

1 生きがい倶楽部（上郷公民館） （金）午前10:00～午後2:30	17 特定健診・がん検診（中央公民館） （日）午前7:30～9:00
3 介護職員初任者研修（第8回） （日）（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05	18 特定健診・がん検診（中央公民館） （月）午前7:30～9:00
5 生きがい倶楽部（老人福祉センター） （火）午前10:00～午後2:30	19 生きがい倶楽部（老人福祉センター） （火）午前10:00～午後2:30
6 乳児健診（せせらぎの郷） （水）午前9:30～正午	20 こども健診（せせらぎの郷） （水）午前9:30～正午
7 特定健診結果説明会（原交流センター） （木）午前10:00～11:30	21 高血圧予防教室（せせらぎの郷） （木）午前10:00～正午
8 生きがい倶楽部（上郷公民館） （金）午前10:00～午後2:30	22 認知症予防教室（せせらぎの郷） （金）午後1:30～3:30
特定健診・がん検診（上郷公民館） 午前7:30～9:00	糖尿病予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～正午
10 介護職員初任者研修（第9回） （日）（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05	24 介護職員初任者研修（第11回） （日）（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
11 特定健診結果説明会（上郷公民館） （月）午前9:30～11:30、午後2:00～3:30	25 特定健診結果説明会（せせらぎの郷） （月）午前9:30～11:30、午後1:30～3:30
12 生きがい倶楽部（老人福祉センター） （火）午前10:00～午後2:30	26 生きがい倶楽部（老人福祉センター） （火）午前10:00～午後2:30
13 予防接種（せせらぎの郷） （水）午前10:00～正午	27 予防接種（せせらぎの郷） （水）午前10:00～正午
たっこオレンジカフェ（みろく館） 午前10:00～11:30	28 特定健診・がん検診（中央公民館） （木）午前7:30～9:00
14 特定健診・がん検診（中央公民館） （木）午前7:30～9:00	29 生きがい倶楽部（上郷公民館） （金）午前10:00～午後2:30
15 生きがい倶楽部（上郷公民館） （金）午前10:00～午後2:30	特定健診・がん検診（中央公民館） 午前7:30～9:00
17 介護職員初任者研修（第10回） （日）（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05	

町の人口

令和6年9月30日現在

世帯数/2054 (+3)
人口/4739 (-2)
男/2287 (±0)
女/2452 (-2)
() 内は前月比です

誕生

●佐藤 風（和範・理津子）/下本町

●櫻川 依采（太一・萌）/川向

※（ ）内はご両親、“/”のあとは行政区です

お悔やみ

●原田トヨ（91歳）原

● 個人情報保護のため掲載を省略しています

※（ ）内は享年、“/”のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話題 田子幼稚園

●秋の園外保育（9月25日）

気持ちの良い秋晴れの日。

八戸

ロウイーンの飾りでいっぱいの水槽の中にいる様々な魚を見て楽しみました。その他うみねこシアターでは、深海の様子を映画で学びました。

バスの中から海が見えてくると、大喜びの子どもたち。田子町は海がないので、海・波・船・フェリーなど様々な物や動きに興味津々。歓声をあげながらも真剣なまなざしで見ている子どもたちの表情は、素直でとてもかわいらしかったです。

水産科学館マリエントには八戸の海の中にいる生き物がたくさんいて、大きな水槽の中にいたアオウミガメ、シマアジ、クロソイ、カサゴなどがお出迎えしてくれました。優雅に泳ぐ様子をしばらくの間みんなでゆっくり観察した後、わくわくドキドキのドクターフィッシュの水槽の中に手を入れて、小さな魚たちに皮膚の古い角質を食べてもらい、みんなですべすべお肌になりました（これがつとも気持ちがいい）。その後ヒトデや貝を捕まえてみたり、ハ



（原稿・画像提供 田子幼稚園）

様々な体験を思う存分楽しみ、みんなで楽しく食事をし、帰りの車中はみんなでグッスリ。お迎えに来た保護者に、楽しかったことをたくさん教えていました。

これからも様々な体験を通して、心豊かに育つよう取り組みたいと思います。

陶芸作品

陶芸クラブ 陶寿延（代表 長澤静子）

陶芸



「多用鉢」

作者：清水京子
煮もの、いためものや、つけもの等、いろいろ重宝しています。

「煙が下に流れるお香」

作者：川名美夏
以前に研修に行った先で素敵なものに出会い、自分なりに変化させてみました。ちゃんと煙が下がってくるのでお気に入りです。



TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター（月曜～金曜 午前9時～午後5時）
☎0120-557-759（祝日を除く）
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付（24時間） ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



なかせたっちゃん

7. 自販機



知っておきたい 田子町の福祉・介護のお役立ち情報

居住（きょじゅう）サービス



◆概ね65歳以上の方で、こんな不安はありませんか？



冬は雪が降ると買い物に行けないわ。



自宅の周りに滑りやすい危険な坂があるんだよなあ。

高齢者が使いやすいお部屋を、3カ月程度利用できるサービスがあります！（光熱費等の費用負担あり）

①せせらぎの郷（田子診療所となり）



②けやき（ガーリックセンター近く）



※くわしい入居の条件や内容は、下記までお問い合わせください。

担当：役場地域包括支援課（せせらぎの郷） ☎20-7100

⇒次回は「せせらぎの郷」についてお知らせします。

シリーズ

「日本で最も美しい村」連合 vol.24（令和6年11月号）

「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議 総会及び研修交流会 in 福島県昭和村

7月29日と30日の2日間、福島県昭和村で「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議総会及び研修交流会が開催されました。この研修交流会は、東北六県の連合加盟町村のうち7町村から首長ほか関係者が参加し、昭和村の取り組みや文化を体感しながら、昭和村の特色を学びました。



からむしを清水に浸す作業



からむしの皮から繊維を取り出す作業

研修会では、連合に加盟する各町村の活動事例が紹介されました。また、「日本で最も美しい村」連合副会長の二宮かおる氏は、広報たっこ8月号でも特集した「日本で最も美しい村」連合加盟町村料理人交流会 in 田子町の事例を紹介し、今後は加盟町村の住民同士の交流も進めていきたい、と今後に向けた思いを語りました。

翌日は視察研修が行われ、昭和村の伝統工芸品である「からむし織」の素材となる、からむしを引く体験を行いました。からむしは、イラクサ科の多年草で、昭和村では江戸時代中期から栽培されています。からむし引きは、からむしの皮をはいて、中にある繊維の部分だけにする作業です。参加者は、昭和村の伝統工芸の体験をととして、「日本で最も美しい村」連合の今後の活動について理解を深める貴重な機会となりました。



昭和村の舟木村長（右）



からむしの皮はぎ作業